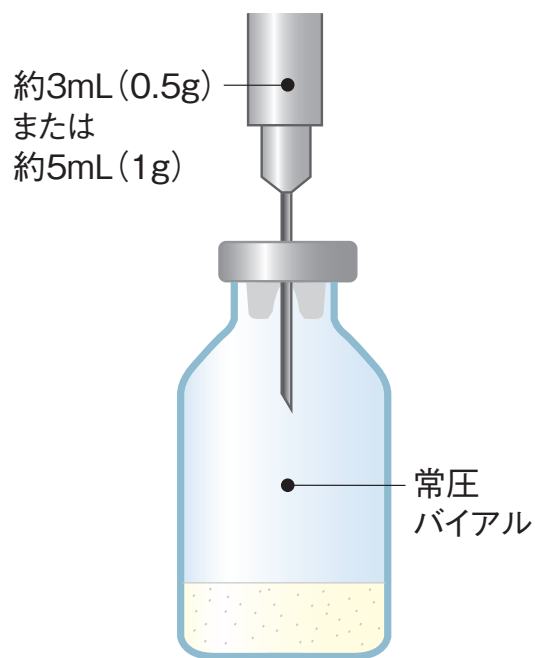


# モダシン 静注用 0.5g, 1g 溶解方法

本品は溶解時に炭酸ガスを発生し、バイアル内が陽圧となりますので次の通りに溶解して下さい。

## 1

溶解液約3mL (0.5g) または約5mL (1g) をバイアル内に注入し、すぐ注射針を抜きとります。

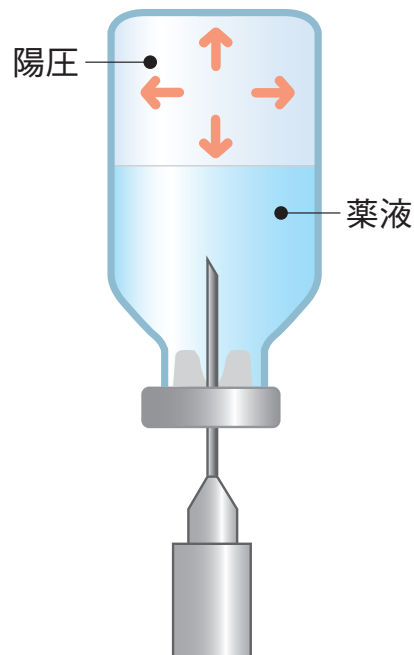


注意：指定の溶解液量以上注入しないこと。

## 2

バイアルを振とうして完全に溶解したのち、バイアルを倒立し、注射針を刺入して薬液を吸引します。

(バイアル内が陽圧となるため、操作に支障を来す場合は、ガス抜きをしてから薬液を吸引して下さい)

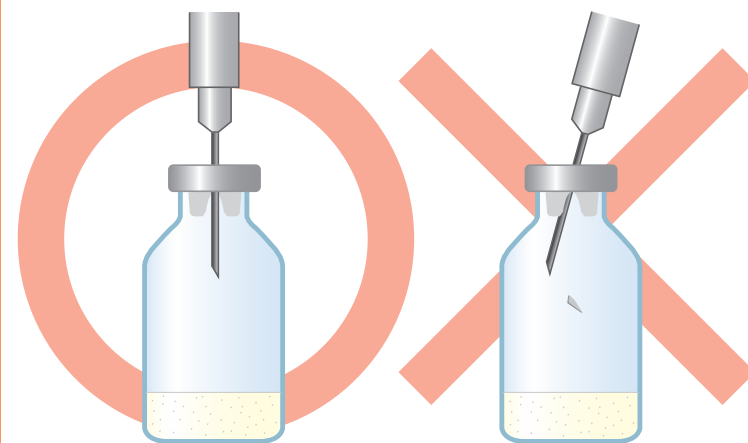


注意：注射針を刺入する時バイアル内が陽圧となっているので注射針の先が液面より出ないようにすること。

## 3

静脈内投与に際しては、投与液量 (通常0.5gは10mL、1gは20mL) に希釈してご使用下さい。

## 注射針刺入時の注意

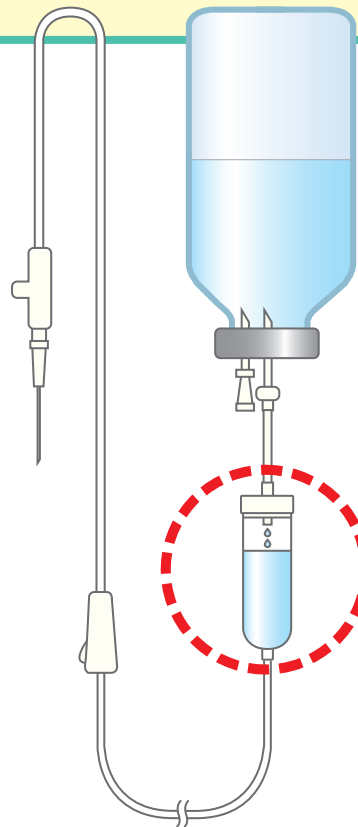


注射針 (両頭針を含む) はゴム栓の中央に垂直に刺入して下さい。

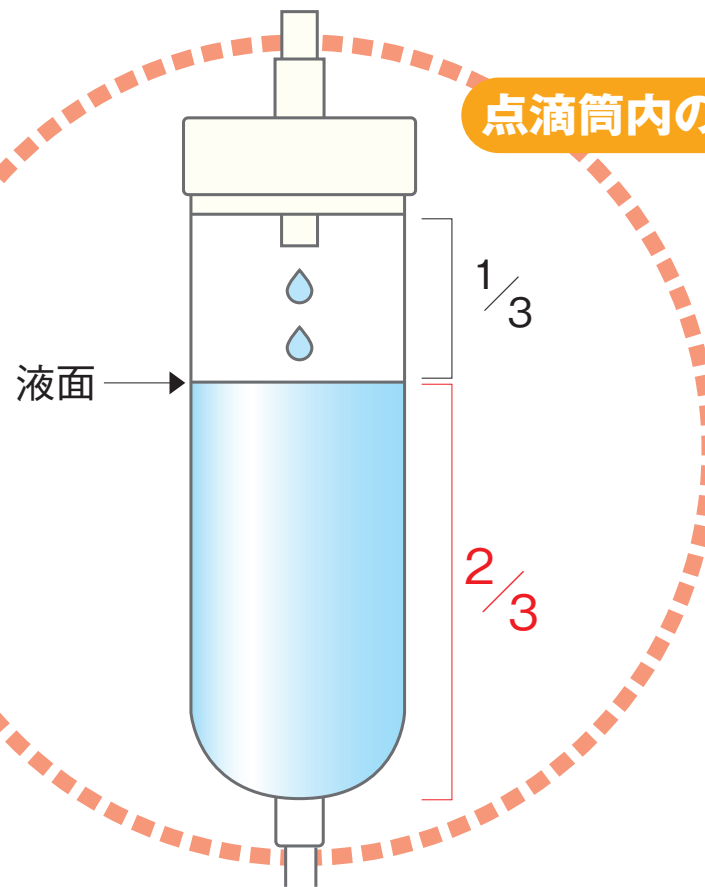
注射針を斜めに刺入したり、ゴム栓の端から刺入するとゴム片が混入することがあります。

# モダシン静注用 0.5g, 1g 点滴時の注意

輸液セットに接続する前に  
完全に溶解させてください。



## 点滴筒内の液溜め



1. 本品は点滴中に炭酸ガスが発生し、点滴筒内が陽圧になり、液面が下がることがあります。**液溜めに十分に薬液を溜めて(2/3程度)から点滴を始めて下さい。**
2. 溶解時の溶解液の液温と点滴時の室温の差が大きいほど液面が下がります。なるべく**溶解液を室温に戻してから溶解して下さい。**

製造販売元

グラクソ・スミスクライン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1

文献請求先及び問い合わせ先

TEL : 0120-561-007 (9:00~17:45/土日祝日及び当社休業日を除く)

FAX : 0120-561-047 (24時間受付)

MCDC00061-D2009N  
改訂年月2020年9月(MK)